国立市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案

上記の議案を提出する。

令和 6 年 10 月 31 日

提出者 国立市長 永見理夫

(説明) 市町村における東京都の事務処理の特例に関する条例（平成 11 年東京都条例第 107 号）に基づき市が処理することとされている心身障害者の医療費の助成に関する事務を効率的に実施するために、当該事務について、個人番号を利用することができる事務として条例に定めるため、条例の一部を改正するものである。

国立市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案

国立市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例（平成 27 年 12 月国立市条例第 34 号）の一部を次のように改正する。

別表第 1 中 9 の項を 10 の項とし、8 の項の次に次の 1 項を加える。

9 市長	心身障害者の医療費の助成に関する条例（昭和 49 年東京
------	------------------------------

	都条例第20号)による心身障害者の医療費の助成に関する事務であって規則で定めるもの
--	---

別表第2の13の項特定個人情報の欄第4号中「情報」の次に「(以下「こども医療費助成関係情報」という。)」を加え、同欄に次の1号を加える。

- (6) 心身障害者の医療費の助成に関する条例による心身障害者の医療費の助成に関する情報(以下「心身障害者医療費助成関係情報」という。)であって規則で定めるもの

別表第2の14の項特定個人情報の欄第4号中「情報」の次に「(以下「ひとり親家庭等医療費助成関係情報」という。)」を加え、同欄に次の1号を加える。

- (6) 心身障害者医療費助成関係情報であって規則で定めるもの

別表第2中20の項を21の項とし、19の項の次に次の1項を加える。

20 市長	心身障害者の医療費の助成に関する条例による心身障害者の医療費の助成に関する事務であって規則で定めるもの	(1) 医療保険給付関係情報であって規則で定めるもの (2) 児童福祉法による障害児入所支援に関する情報であって規則で定めるもの (3) 障害者関係情報であって規則で定めるもの (4) 生活保護関係情報であって規則で定めるもの (5) 地方税関係情報であって規則で定めるもの (6) 中国残留邦人等支援給付等関係情報であって規則で定めるもの (7) 障害者自立支援給付関係情報であって規則で定めるもの
-------	---	--

		(8) ひとり親家庭等医療費助成関係情報であって規則で定めるもの (9) こども医療費助成関係情報であって規則で定めるもの (10) 外国人生活保護関係情報であって規則で定めるもの
--	--	--

付 則

この条例は、公布の日から施行する。